

## 様式1

## 領収書等添付一覧表

(令和5(2023)年度5月～3月分)

会派名 民社友愛

支出項目	広報費		支出金額	支払先
整理番号	支出年月日	支出内容		
3-1	R6.3.25	活動報告作成費・折込費	185,643円	(株)柏崎インサツ (株)速報社
3-2		以下空欄		
3-3				
3-4				
3-5				
3-6				
3-7				
3-8				
3-9				
3-10				
3-11				
3-12				
3-13				
3-14				
3-15				
計			185,643円	

※支出項目ごとに支出年月日順にまとめ、表紙として提出してください。

様式6

会派長	經理責任者	政務活動費
相澤 宗一	佐藤 和典	

氏名 相澤 宗一

政務活動経費請求書（精算書）

政務活動経費について、次のとおり請求（精算）します。

月 日	項 目	金 額	備 考
3月14日	広報誌（紙） 報告書等印刷 費	114,400	活動報告作成費
3月14日	文書通信費	71,243	活動報告折込費
合 計			
概算（仮）払額			
差 引	(請求額)	185,643	
	(返金額)		
(備考)			

支出項目	<input type="checkbox"/> 1 調査研究費 <input type="checkbox"/> 2 研修費 <input checked="" type="checkbox"/> 3 広報費 <input type="checkbox"/> 4 広聴費 <input type="checkbox"/> 5 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 6 会議費 <input type="checkbox"/> 7 資料作成費 <input type="checkbox"/> 8 資料購入費 <input type="checkbox"/> 9 人件費 <input type="checkbox"/> 10 事務所費	整理番号 (項目別) 3-1

議長	副議長	局長	局長代理	局長代理	係
柏崎市議会議長印	靈野	吉	中村	義	係



様式 9

### 広報誌等作成報告書

柏崎市議会議長様

会派名 民社友愛  
代表者 相澤 宗



下記のとおり広報誌等を作成しますので、事前に報告いたします。

記

1	広報誌等名	柏崎市議会「民社友愛」活動報告
2	掲載内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視察報告</li> <li>・研修報告</li> <li>・令和6年度予算・施策要望</li> <li>・陳情報告</li> </ul>
3	作成予定日	令和6年 3月 4日（月曜日）
4	作成部数	18,500 部
5	配布予定日	令和6年 3月 10日（日曜日）
6	配布部数	18,350 部
7	配布先	市内全域
8	配布方法	新聞折込

※広報誌等の原稿（案）を添付すること

# 柏崎市議会「民社友愛」活動報告

柏崎市議会・会派「民社友愛」は「働くひと」の目線で、産業・地域の活性化や福祉・教育の充実をめざして調査・研究を行い、議会での質問・提案を通して実現をはかっています。これまでの主な活動をご報告いたします。

相澤 宗一



2011年初当選・4期目  
産業建設常任委員会  
議会広報広聴常任委員会

一般質問

【12月】

- ①災害に強いまちづくりを目指して
  - ②自転車事故による被害を最小限に
- 【9月】
- ①魅力ある学校のための再編整備
  - ②安心して働ける高年齢者の雇用に向けて



詳しくは「柏崎市議会映像配信」の「インターネット中継」をご覧ください。

<http://www.kashiwazaki-city.stream.jfit.co.jp>

佐藤 和典



2011年初当選・4期目  
総務常任委員会  
議会運営委員会

一般質問

【12月】

- ①櫻井市長の市政運営
  - ②令和6(2023)年度の予算編成と事業
- 【6月】
- ①櫻井市長の議会対応と政治姿勢
  - ②市政運営への具体的な提言

## 宇都宮ブランドについて 2023.7.20-21

### 【調査項目】

人を惹きつけるために必要な観光戦略を調査する

### 【概要】

宇都宮市北西部が持つ自然と人の営みが作り出した絶景の活用や、食と体験を通じた春夏秋冬における滞在型の観光戦略等、総合的な観光行政を学んだ。

### 【視察所感等】

ブランドは自分のまちを好きになることから始まるといつても過言ではないということ、また「大谷資料館」「道の駅うつのみやろまんちく村」の視察を通じて、市の北西部（大谷地区）の魅力発信や観光資源間の移動の利便性を高めるなど、観光客の滞在時間を長くする環境づくりを学んだ。



## 広野火力発電所・神流川水力発電所 2023.10.26-27

### 【調査項目】

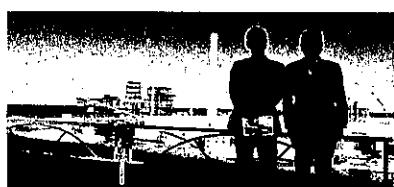
エネルギーの調達状況等原子力全停時ににおける供給体制について

### 【概要】

・東京電力管内の原子力発電全停止時におけるエネルギー供給体制の調査  
・電力需給ひっ迫時における揚水式水力発電所の役割調査

### 【視察所感等】

我が国の貴重な水資源の有効利用が図れると同時に、火力発電などと組み合わせて運転することにより、電力の供給コストの低減を図っている。限りある資源（燃料の安定調達）をいかに組み合わせて安定的に電力を供給しなければいけないのか、それぞれの発電方法のメリット・デメリットを理解しながら考えていかなくてはならない。



## 尼崎市官民連携のまちづくり 2024.1.30

### 【調査項目】

まちのブランディングと魅力の発信について

### 【概要】

地域文化資産（尼崎城ほか）と商店街のイベントや情報発信を通じて活性化を図るとともに、駅周辺の特色を活かし、リノベーションにより魅力を伸ばして、再生・活用し、にぎわいの創出やイメージ向上を図っている。

### 【視察所感等】

「あま」と呼ばれ親しまれて「本当に住みやすい街大賞」の受賞等、尼崎は変化し続けている。ニュース性の高い「タイガース」の活用（ゼロカーボンベースボールパーク）もこれからであり、話題性をもち、かつてのイメージ悪さの改善には目玉になる取り組みを一つでも多く実施していくこと、インパクトを持つことで変わることを教授いただいた。



## 財政基礎研修 世界一わかる自治体財政編

2023.7.13-14



【目的・概要】 いくら赤字にならない経営をしても、住民福祉の維持向上が図られなくては、お金の使い方として正しくない。ならば借金をしてでも住民福祉の増進に充てるが、そこで大事なのはその事業は自治体としてやるべきことなのか、その政策を推進していくことができる財源の振り分けとなっているのか、その観点でのチェックが重要であることを改めて認識した。



## 議会質問特別研修 質問本番の取り組み方編

2024.1.30-31

【目的・概要】 自治体においては経営の感覚が大事であるといわれ、民間の経営と自治体の経営は最終ゴールの違い（民間の目的=利益の最大化、自治体の目的=住民満足度の最大化）である。また、議員は民間でいうところの大株主にあたることから、住民の代表として経営のおかしいところは追及しなければならない。そのために活用する「一般質問」は「総括尋問」と言い換えてもよく、市政全般に関して納得するまで口頭で問い合わせができる儀式であるがゆえに、執行部に勝たねばならず、そのためには法律をしっかりと押さえるよう日々の勉強が必要である。

# 柏崎市議会「民社友愛」活動報告

## 令和6年度予算・施策要望 2023.10.24

柏崎市議会では新年度予算・主要施策について会派単位で要望しています。市民が安全・安心に暮らし、働き続けられるまちであるためにも今までどおりではない取捨選択を行い、人口減少と少子高齢化の同時進行に対応し得る予算及び政策を「民社友愛」として要望しました。



### 1. 産業振興による雇用の拡大、景気回復

- ◆市内産業の育成による雇用の拡大
  - ・DXの推進、IT技術に関する人材育成、IoTを活用する事業者および成長産業への支援
  - ・地元企業が若年層、UTターン者の就職先の選択肢と成り得るような施策展開
  - ・GX実現への対応、およびEVシフトに伴う内燃機関部品製造事業への支援の継続
- ◆エネルギーのまち柏崎の優位性を確立
  - ・次世代エネルギー（水素）等、環境関連事業の推進
  - ・原子力関連の研究施設を誘致
  - ・長距離海底直流送電線整備の誘致
- ◆原材料費・物価高騰に対する産業への支援

### 2. 働きやすい職場環境の整備

- ・運輸業、医師、教師等への働き方改革の支援
- ・高齢者、女性、外国人雇用への環境整備
- ・職場環境改善による障害者の雇用率の向上
- ・育児休暇や介護休暇等の取得支援策の強化
- ・治療と仕事の両立支援の推進

### 3. 超高齢化を見据えた

- #### 社会基盤の整備
- ◆アクティビシニアの活動領域の拡大
  - ◆高齢ドライバーの安全運転支援装置の設置補助
  - ◆認知症への理解促進と共生

### 4. 医療・介護の更なる充実

- ◆安心の医療体制の継続
  - ・医療従事者の育成、確保、流出防止の推進
- ◆介護人材の育成、確保
  - ・介護従事者の待遇改善と労働条件の向上
  - ・多様な人材が新規就業しやすい環境整備

### 5. 子育て施策の更なる充実

- ◆1~2歳児への保育料無料化に係る財源の確保
- ◆子育てしやすいまちの形成
  - ・子育てを担う人材の確保と負担軽減
  - ・ヤングケアラー等、複合的な課題を持つ家庭への支援強化
- ◆教育環境の更なる充実
- ◆自立とやさしさを育む教育の推進
  - ・少子化に伴う学校再編問題の理解度の向上
  - ・発達障害児童を支える人材・環境の整備
- ◆児童・生徒の自己実現に向けた部活動の組織、指導等あり方の研究

### 7. 原子力発電所の安心安全の

向上

- ◆核燃料サイクルに対する理解促進
- ◆充実した放射線教育の継続
- ◆新潟県核燃料税の地元配分比率の増額改定

### 8. 拉致問題解決に向けた 要望活動の強化

### 9. 観光産業の再建・交流人口の 拡大

- ◆飲食・宿泊業支援のマイクロツーリズム構築
- ・宿泊事業者等のアイデア実現のための支援
- ・市のイベントと連動した市内事業者の出店
- ◆自然や文化・史跡を生かした観光交流人口拡大
  - ・デジタルを活用した観光資源の発信・PR
  - ・柏崎の観光資源を生かしたインバウンド推進

### 10. 災害への対応

- ◆避難所運営の円滑化
  - ・定期的な避難所備品のチェックや担当者研修
- ◆災害弱者に対する支援
  - ・災害時要援護者への支援体制の確立
- ◆避難道路の充実

## 国政に対し会派要望 産業振興・原発再稼働・拉致問題を陳情 2023.11.14

国民民主党幹事長・棟葉賀津也参議院議員に対し、柏崎市独自で解決できない国の根幹に値する課題について陳情しました。陳情項目は次のとおりです。

- ①産業振興による雇用の拡大、景気回復
- ②柏崎刈羽原子力発電所7号機の再稼働への課題
- ③拉致問題解決に向けた活動の強化

会派民社友愛はこれらの課題へ挑戦するため、働く仲間、生活者の声をエネルギーとして活動してまいります。引き続きのご支援ご協力をお願いいたします。

